

# 原ゆうじ市政報告

TEL&FAX047(367)6754 メールアドレス [yuji.hara88@gmail.com](mailto:yuji.hara88@gmail.com) ホームページ <http://hara.88biz/>  
ブログも好評配信中！

## 3月議会終了！ 原ゆうじ最新レポート

### (市立病院建て替え問題：千駄堀測量費用、基本計画策定費用可決！！)

混迷が続く市立病院建て替え問題ですが、2月29日に本議会が開かれ、病院候補地（千駄堀）の測量費用約2100万円と基本計画策定費用約840万円がようやく可決されました。測量については入札による業者の選定をして、5月末には大方の測量を終える予定です。又、病院基本計画策定にそのコンサルタント費用として約840万円が決まり、こちらも6月には策定の見込みです。基本計画は2市立病院の全体構想の詳細が示される予定で、病院建設の費用、医療機械の購入費用、病院の収支予測、病院付属施設など病院建設の可否を考えるうえで、必要な情報がほぼ網羅されるものです。ですので、いよいよ、6月議会は市推奨の構想3（千駄堀、上本郷案）についてその最終判断に向け、熱い論戦が繰り広げられると予想されます。構想3となれば、移転が予想される高塚新田の東松戸病院ですが、周辺住民の方々を中心に約1万人もの署名が集められ、現地での存続を要望されています。更に、建設期間の短い紙敷66街区への建設を主張する議員も多数おり、構想3にすんなり決まるとは思えず、今後についても新病院の行方は予断を許さない状況だと考えています。

### (病院問題、いよいよ最終局面！！原ゆうじの考えは！？)

私としては住民投票署名活動時の考え方、①市立病院は市の地理的に中心にあるべき！②市の財政負担を軽減するためなるべく安く建てるべき！③決定プロセス（理由）を明らかに！の3つの考え方に従い、その考えに最も近いと思われる**構想3**を支持していきたいと考えています。

構想3の千駄堀、上本郷は市の地理的中心、費用については現病院を日常支援病院とすれば、耐震性に問題のない2から5号館をリニューアルして引き続き使用出来る事、構想3では看護学校、医師住宅など現病院の付属施設が引き続き使用できる事から、全体として費用を安価にできると予想されるからです。

川井前市長による突然の紙敷病院用地購入から足掛け4年、病院問題に取り組んで来ましたが、いよいよ6月議会が最終局面、最終決戦と思われ  
ます。皆様の議会傍聴を是非！よろしくお願いたします！



## 24年度予算決まる！！総額 1278 億 3 千万円

平成 24 年度の松戸市一般会計予算が決定しました。総額 1278 億 3 千万円前年比 18.8 億円増で過去最大となります。松戸市民 1 人当たり約 26 万 6 千円です。歳出の構成割合は 1 位、民生費：44.7%で約 571 億円、2 位は衛生費 10.2%約 131 億円、以下教育費、土木費などが続きます。

### 大変だ！市税収入の落ち込み！ 前年比3.4%、22.5 億円の減少見込み

平成 24 年度の市税収入見込みは 643.8 億円で市民 1 人当たり 134748 円となります。前年は 139151 円/人で、4 年連続で減少しています。また、近隣他市との比較（1 人当たり）では市川市 168044 円、柏市 152485 円、船橋市 153411 円で残念ながら松戸市が一番低い状況が続いています。

### 少なすぎ！松戸の商工費、増額をして、街の活性化を！

24 年度予算で商工費は 5 億 7 百万円（1051 円/人）で前年比 7435 万円 12.8%の減額となっています。近隣他市を人口 1 人当たりでみると、市川市 3119 円、柏市 5098 円となっていて、なんと松戸市の予算は市川市の 1/3、柏市の 1/5 でしかありません。これでは市税収入が落ちるのも当たり前です。落ち込む市税を増加させるためには商工費を増やし、街の活性化を図るべきと訴えさせていただきました。

## もったいない！21 世紀の森と広場駐車場の現状、一般質問より

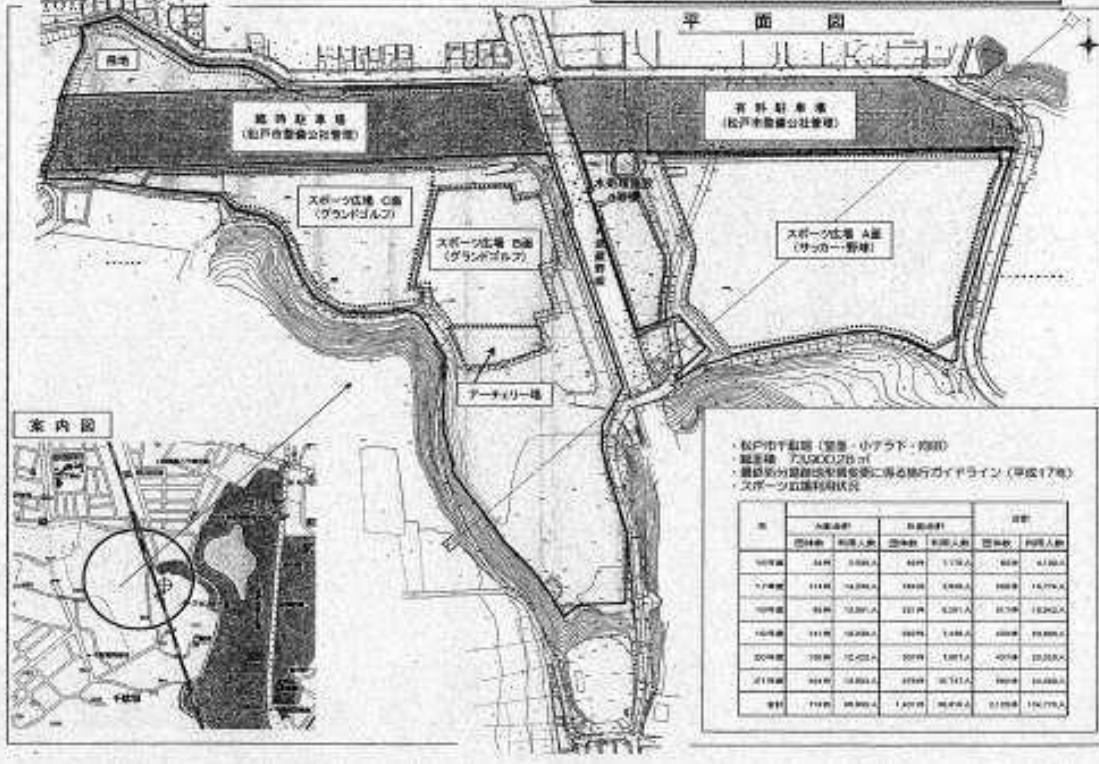
昨年 6 月に私が一般質問で取り上げた 21 世紀の森と広場西第 2 駐車場について、再度今回も市に質問をいたしました。

驚くべき、その現状は駐車可能台数 363 台に対し、利用実績は 1 日平均 **2.5** 台で駐車場収入は、年間約 **50** 万円しかなく、それに対し駐車場の貸借料は年間 **1,330** 万円 で年間 **1,280** 万円の **大赤字** となっていることが明らかになりました。なんとも、もったいない話です。はっきり言って税金の無駄使いだと思います。そして、駐車場の利用状況はといいますと、GW 期間中の公園イベント時のみ、利用されていて、通常時は閉鎖されていることも改めて確認できました。

ならば、借りなければ良いのではと考えますが、こちらの土地は以前に松戸市のごみの最終処分場としていた場所で、現在も地下には処分灰が埋設されていて、建物等を建設することが出来ず、50cm 以上掘るとメタンガスが発生する恐れがあります。ですので、市が責任を持って除去するか、出来なければ借りるのが、市の考えのようです。そこで、利用が増加し、土日の利用が飽和状態となっている隣接する **スポーツ広場としての併用**（通常時：スポーツ広場、イベント時：駐車場）を提案しました。

(案) 千駄堀最終処分場跡地利用計画

平面図



案内図



・私戸市千駄堀(聖徳・小アラド・跡地)  
 総面積 73,000.28㎡  
 ・最終処分最終処分後発生する通行コイライズ(平成17年)  
 ・スポーツ施設利用状況

年	4年度計		5年度計		計	
	回遊回数	回遊人数	回遊回数	回遊人数	回遊回数	回遊人数
1999年	44回	3,000人	60回	1,100人	60回	4,100人
2000年	113回	14,000人	100回	4,000人	100回	14,000人
2001年	66回	7,200人	121回	5,200人	121回	12,400人
2002年	111回	10,000人	100回	1,000人	100回	10,000人
2003年	70回	12,000人	100回	1,000人	100回	13,000人
2004年	100回	10,000人	100回	10,000人	100回	20,000人
合計	719回	68,000人	1,200回	26,000人	1,200回	114,000人